

「SNS」を利用した**出会い**に潜む危険 ⚡



「SNS」を通じてダイレクトメッセージでやりとりを続けると、いつの間にか相手に気を許してしまい、簡単に自分の事を話したり、会ってしまったりがちです。しかし「SNS」での出会いは、危険も伴います。

今回はそんなSNSを利用した出会いで注意すべき点を紹介していきます！



危険から身を守るために注意すべきことは？



SNS上では簡単に**嘘**をつくことができる

ネット上に公開されているSNSアカウントの情報は真実かどうかは誰にもわかりません。「年代の趣味が同じ女性だと思って会う約束をしたが、実際に現れたのは、おじさんだった...」「同じ年の女の子に恋をし、待ち合わせをしたが、実際に現れたのは子ども好きのおじさんだった...」等という話は実際にあります。ネット上では簡単に嘘がつけます。公開されている情報を書かれているままに信じない事が大切です。

信用してもいいのかなあ。。



情報の載せすぎは、**危険**に繋がる!!



電車止まった～



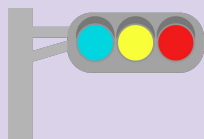
学校名や年齢だけでなく、「これから〇〇で遊ぶ!」「〇〇線が人身事故で学校遅刻!」など、特定の名称や行動をSNS上に投稿すると、現在地や住んでいる地域がわかるような情報を公開してしまっている場合があります。SNSを通じて出会った人がその情報をもとにストーカー化する可能性もゼロとはいえません。いくらSNSアカウントを限定公開にしても、生活をありのまま投稿しすぎることは危険です。



悩みにつけ込む、**誘い出し**に注意!!

友人関係や家庭問題に悩み、周りに相談ができずSNS上に書き込みをした場合、「相談に乗るよ」などといったメッセージが届くことがあります。やりとりを重ねるうち、共感してもらうことで相手を信頼する気持ちが芽生えやすくなります。「会おう」と誘いを受け実際に会ってしまうことで 誘拐や性的被害に遭うケースも…。悩みのある人をターゲットにして近づいてくる悪質な誘いには十分注意を!

大丈夫？
話聞くんよ?



SNSを通じ、人と出会うことで危険な目に
あってしまうリスクもあるという事を理解できましたか?
安全な範囲でのSNSの利用を徹底しましょう!

